



The R&A
St Andrews, Fife
Scotland KY16 9JD

Tel: +44 (0) 1334 460000
Fax: +44 (0) 1334 460152

www.randa.org
www.opengolf.com

2008年5月28日

クラブ製造業者宛 告知

クラブヘッド内部のスプリング特性の解釈と評価の修正案

2004年11月、R&Aはすべての製造業者宛に「スプリング効果」についてゴルフ規則付属規則II,5aの解釈と適用を明確にする通知を出しました。この通知は、クラブがペンデュラムテストに合格することは必要であるが、このテストはこの規則の意図に関するすべてのデザインを評価するには十分ではないと述べていました。したがって、スプリングのように作用するように意図された特性を含むデザインは、そのデザインによって達成される柔軟性のレベルとは無関係に、不適合と裁定されることとなります。

その時から、多くのクラブヘッドがこの規則の意図に反する特性を持っていることが分かり、そうしたクラブの一部はペンデュラムテストによって測定される「スプリング効果」の制限値を超えてはいないかもしれませんが、スプリングの性質を持つ特性を有しているとみなされ、そうしたヘッドは不適合と決定されました。

2008年1月から、ゴルフ規則の文言は私たちの「スプリング効果」の解釈をより正確に反映するように修正されました。現行の付属規則II,4cは下記のように述べています。

スプリング効果と動的特性

- クラブヘッド(クラブフェースを含む)のデザイン、材質そして(あるいは)構造、また処理は：
- (i)ペンデュラムテストプロトコル(R&Aテスト内規)に定められている上限を超えるスプリング効果を持つてはならない。
 - (ii)独立したスプリングやスプリング特性(これらに限定されない)などのようなクラブヘッドのスプリング効果に不当に影響を与える意図、あるいは効果を有する機構や技術を組み込んではならない。
 - (iii)球の動きに不当に影響を与えてはならない。

その意図の裏をかかれないことを確実にするために、この規則の文言が拡充された今、この通知の目的は、この修正された規則のすべての側面に対する将来的なクラブヘッドのデザインの適合性の評価において、統轄団体と製造業者の両者に明確性と確実性を与える新しいテスト方法を提案することです。採用された場合、提出されたクラブは別の方法によるクラブのデザインや構造の評価ではなく、(下記に詳述される)ペンデュラムの結果に基づいてのみ評価されることになるということをこの提案は意味しています。

現行では、ペンデュラムテストは規則の(i)項についてのクラブの適合性を決定するために使われています。一すなわち、クラブフェースの中心におけるクラブの柔軟性あるいは特性時間(CT)を制限値の239マイクロセカンド+測定誤差18マイクロセカンドに対して測定すること。クラブ



The R&A
St Andrews, Fife
Scotland KY16 9JD

Tel: +44 (0) 1334 460000
Fax: +44 (0) 1334 460152

www.randa.org
www.opengolf.com

の CT 値がクラブフェースのどの場所であってもクラブフェースの中心の制限値と同じ制限値を超えないことを要求することによって、そのデザインがクラブヘッドのスプリング効果（規則(ii)項）に不当に影響を与えているかどうかもまた決定するようにペンデュラムの使用を拡張することが提案されています。

クラブフェースの追加的な測定のための正確な位置は特定されず、R&A はクラブフェースのどの位置であってもテストする権限を有することになります。

現時点では、この提案されている新しいテストはドライビングクラブにだけ適用するつもりです。しかしながら、他のクラブが同じようなスプリング特性を持つように開発される場合、この評価方法はそうしたクラブについても同様に適用されるかもしれません。

デザインに明らかなスプリング（コイルバネやその他同様の機構）を含むクラブヘッドは引き続き「単純な形状」の要件、そして（あるいは）すべての部分はしっかりと固定されていなければならないという要件によって不適合とみなされます。すべての新しいデザインコンセプトについてと同様に、製造業者が開発プロセスのできるだけ早い段階で R&A と連絡を取ることを強く推奨します。

採用された場合、告知期間が終わり次第、R&A は新しい測定方法を施行することが提案されています。R&A は提案されている新しい測定方法に基づいて過去の提出物を再評価するつもりはありません。過去の裁定について再評価を望む製造業者は、当初の裁定番号を付して、文書で R&A にご連絡ください。

文書でのコメントは Dr Steve Otto（Director – Research & Testing）宛に R&A（The R&A, St Andrews, Fife, KY16 9JD, Scotland）まで郵送するか、電子メールで（steveotto@randa.org）まで送ってください。こうしたコメントは 2008 年 7 月 1 日より前にセントアンドリュースに届くようにしてください。

※日本語訳について

この R&A リリース日本語訳は参考までに作成したものであり、内容について疑義が生じた場合には、R&A リリース原文が優先することにご留意ください。